



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信



上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部

FAX：0969-62-1547(直通)

住所：866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話：0969-62-1122(代) FAX：0969-62-1546(代)

URL：http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/

Eメール：kamiamama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者：地域医療支援部長 福田 誠



4月からの診療体制について

事業副管理者 蓮尾 友伸

地方での医師不足は深刻な問題となっており、当院におきましても医師の確保が喫緊の課題となっています。数年前までは常勤医20名前後で外来診療をしておりましたが、27年度は14名となり、うち6名で休日夜間の当直勤務を行っているのが実状です。

地域の医療関係施設の皆様にも小児科外来／入院の縮小、代謝内科外来の非常勤医化など多大なご迷惑をおかけして参りましたが、この2月より小児科常勤医1名、4月より内科常勤医1名が増員となりました。加えて熊大地域医療支援センターから週1日の応援も継続して頂くことになっております。未だ十分な診療体制とは申せませんが、引き続き医師の確保に尽力したいと考えております。

さて、医療を取り巻く環境は年々厳しくなっています。人口減少問題、2025年問題、認知症患者の急増、医療費抑制などなど。国はこの問題をコンパクトシティ、急性期病院への集約、地域包括ケアシステムの構築などで乗り切ろうとしています。つまり、可能であれば生活インフラの整った大きな都市に住居を移し、それが出来なければ急性期医療は大病院で受け、1週間くらいで落ち着いたら地域の病院／有床診療所（かかりつけ医）に転院し、退院後は訪問系や在宅系サービスを利用しながら、最終的には在宅での看取りを促すという方向性を示しました。

当院では、この4月から新たにDPC制度（診断別1日当たりの包括評価制度）を導入し、今年度中の地域包括ケア病棟新設を含めた病棟再編を計画しています。いずれも当院が、この地域で治療可能な範囲の急性期医療の提供を維持するために必須の対策と考えているからです。これと並行して病床機能報告制度をもとにした県単位の地域医療構想が今年度中に策定される見通しとなり、天草医療圏における公的病院の病床数削減も懸念されてはいますが、今のところ詳細は不明です。

また、当院では創設時より全国に先駆けて地域包括ケアシステムの構築を行って参りましたが、今後は地域内の病院、有床診療所、無床診療所、介護サービス系施設の間の新たな連携が要求される時代となりました。中小病院に分類される195床の上天草総合病院が、僻地における拠点病院として生き残れるか、地域のかかりつけ医とみなされるか、この数年が正念場と考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。






巷の噂の徹底説明！ 3秒ルールは適応されるか？

院内感染対策委員会 ○鶴田京子 寺本和功
和田正文 (ICD)
院内感染対策委員会一同

3秒ルールですが、みなさん一度は口にしたり、聞いたりした事があると思います。食べ物を床に落として、「いち・にい・さん、3秒たっていない、大丈夫！」それは何を根拠に大丈夫なのか？職場でそのルールを使っているのでは？そこでこのままにはしてはいけないと思い、巷の噂の解決のため院内感染対策委員会は考えました。

方法・調査対象

物品	ボールペン	注射針	テープ
素材	プラスチック	金属	粘着
			

場所	病院床	センサーマット	衝撃吸収マット
形状	つるつる	凹凸あり	毛状のもの

3種の各新品を
3カ所で
3秒間落とし、菌を採取

皆さんがよく使う物、かつよく落とす「ボールペン」「注射針」「テープ」の3種を「一般的なつるつる面の当院の床」「ちょっとデコボコのあるベッドサイドのセンサーマット」「カーペット場の衝撃吸収マット」の3カ所に落とし、3秒後に拾い上げ、菌を採取しペトリフィルム法で培養を行いました。

その結果、ボールペンには菌の付着はなし、注射針は、床と衝撃吸収マットで菌の付着があり、テープはセンサーマットと衝撃吸収マットで菌の付着がありました。特に衝撃吸収マットに3秒間で多くの菌が付着しやすいことがわかりました。落とした物では、テープの付着がより菌の付着を増加させたことがうかがえます。ボールペンには付着していませんでしたが、落とした時間が長くなると付着する可能性があると思われます。

よく新聞などで報道されているように、医療関連感染は、毎年、日本全国の様々な医療機関で発生しています。報道があった場合は、病院も大打撃を受け、経営が危くなります。院内感染対策は非常に重要であり、全職員が気をつけていかなければならない問題です。院内における対策は、簡便かつ有用な対策が手指消毒になります。

当院の手指消毒の動向ですが、少しずつですが



使用量が増えてきています。しかし、患者一人当たりのアルコール使用回数を見ると、2病棟が2.5~2.8回、3・4・5病棟が1~1.5回とかなり低い状況です。複数の看護師や医師、他の職員も接するので、もっと多くの回数となるはずなのですが、少ないのは問題です。現在は大きな院内感染は流行はしていませんが、「予防と対策」は重要課題と言えます。WHOが提言している、手指衛生が必要な5つのタイミングがあります。①患者さんに接する前、②無菌的な処置を行う前、③体液暴露の可能性があった後、④患者に接した後、⑤患者周囲環境に接した後、の5つのタイミングです。病院の床は汚く、たった3秒でも菌が付着します。落とす・拾う・菌が手につく・触れた場所に菌がうつる・感染拡大になりかねません。直接手で拾わず、もしも拾った場合はすぐに手指消毒をしてください。院内の感染拡大の予防、そして自分自身の感染対策の為に、手指消毒を行いましょう。

当院の手指衛生の動向



上天草看護専門学校 37期生！卒業おめでとう！！

平成28年3月2日に第37期生36名が上天草看護専門学校を巣立っていきました。無事卒業できたのも、お忙しい中に講義や実習で熱心にご指導いただいた講師の先生方、病院職員の皆様、そして、実習で受け持たせていただいた患者様、そっと見守り支えて下さった御家族の皆様の御陰です。本当にありがとうございました。



看護学校の改築工事に伴い、2年次の冬から仮校舎で過ごした37期生。3年次の領域・統合実習では、実習施設と学校が少し離れたことで何かと不自由な思いもさせたとと思います。この看護学校の3年間は楽しいことばかりではなく、辛いこともあり、挫折しそうなになった時もあったと思いますが、同じ目標をもつ仲間が側にいて、支え合いながら乗り越えることができたのではないのでしょうか。後半は看護師国家試験全

員合格に向けて、クラス全員が一丸となって取り組むことができ、2月14日に受験した105回看護師国家試験では、見事、**全員合格**することができました。本当におめでとう！そして、たくさんの感動をありがとう！それぞれ就職、進学と別々の場所へ進んでいきますが、上天草看護専門学校の卒業生としての誇りを持ちこれから大きく羽ばたいていって下さい。

(専任教員 山下利香)



新着任医師及び退職医師のお知らせ

医師の異動について下記の通りお知らせします。外来診療については4ページにてご確認ください。

新着任医師 (4月1日付)

副院長兼内科部長	溝部 孝則
内科医長	古川 祥太郎
循環器科 (非常勤医師)	前田 幸佑
整形外科 (非常勤医師)	木内 正太郎

退職医師 (3月31日付)

内科医長	石塚 俊紀
内科 (非常勤医師)	谷口 純一
内科 (非常勤医師)	石塚 志穂
整形外科 (非常勤医師)	久米 慎一郎

地域医療連携室及び医療相談室の名称変更のお知らせ

4月1日より地域医療連携室及び医療相談室は、地域医療支援部地域医療支援課に名称を変更します。

研修会・勉強会の行事予定表

4月12日 (火)	マザークラス おっぱいマッサージ・妊娠経過・母児同室について	13:30～ 当院6階講堂
4月15日 (金)	心臓リハビリテーション教室	13:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療連携室『TEL0969-62-1122 (代表)』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○桜の季節になった。今年は花冷えの時期があり、長く楽しめそうである。年度が替わるこの時期はいつもながら、人物往来が激しく、寂しさや期待や不安の入り混じった異様な雰囲気にも包まれる。その中でも桜の花に感動する心は持ち続けたいと思っている。(福田)

4月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 { 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	坂本 興美 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎	樋口 定信 坂本 興美 古川 祥太郎	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	坂本 興美 溝部 孝則 中本 弘作 応援医師	
	※4/14(木)～4/15(金)の溝部副院長の外来診療は休診となります。 ※4/14(木)の和田診療部長の外来診療は休診となります。					
循環器内科	脇田 富雄	前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	田原 正英	島袋 浩 (田原 正英)	田原 正英	島袋 浩 (田原 正英)	田原 正英	
下記の時間帯も 小児科診療 を行います。ただし、来院前に必ずご連絡をお願いします。 土・日・祝日(10:00) 4/9(土)、4/16(土)、4/23(土)、4/29(金祝日)、4/30(土) 夕刻診療(17:00～17:30) 4/8(金)、4/10(日)～4/15(金)、4/17(日)～4/22(金)、4/24(日)～4/30(土) 準夜診療(19:30) 4/7(木)～4/8(金)、4/11(月)～4/15(金)、4/18(月)～4/22(金)、4/25(月)～4/30(土) ※島袋部長は4/8(金)～11(月)まで不在となります。 ※田原医師は3/18(金)午後～4/7(木)まで不在となります。						
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 ／ 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時～】 木内 正太郎 (岩橋 頌二)	藤松 晃一	8日(金)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診療を行います。 ※5月より毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文	福田 誠 蓮尾 友伸	福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。						

教良木診療所 応援	樋口 定信	坂本 興美	応援	応援	古川 祥太郎 (午前・午後)
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)				

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※4月の脳神経外科は月2回(第1、第3水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。

※内科は木の午後5時～午後6時まで診療を行います。